

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	オリジナル健康体操事業	担当課・係名	スポーツ健康課 健康増進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	14
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成11年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	生活習慣病の予防、健康意識の向上、仲間づくり				
対象 (誰を・何を)	町民に対して「おおいそ骨太体操」「大磯こゆるぎ体操」を普及啓発				
内容	町民自身が生活習慣病の予防、健康意識の向上、仲間づくりを推進するために、おおいそ骨太体操ボランティアや大磯こゆるぎ体操普及員の協力を得て、町民へ広く普及する				
根拠法令・条例等	健康増進法、大磯町健康増進計画、大磯町スポーツ推進計画				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	675	249	232
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円	98	70	200
	起債	千円			
	その他	千円	487	179	32
	一般財源	千円			
	職員人数 (概算職員数)	人			0.74
	人件費計 (b)	千円			4,344
総事業費 (a)+(b)	千円	675	249	4,576	
事業費内訳 H 25 年度	講師等謝金：61千円 事業委託料：170千円 消耗品：4千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町民	人	32,791	32,587	32,625
活動指標 (活動量)	① 骨太体操実施回数	回	108	404	410
	② こゆるぎ体操実施回数	回	7	300	300
成果指標 (達成度等)	① 延べ参加者数	人	2,634	8,469	10,000
	② 延べ参加者数	人	223	11,092	10,000

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 本町の健康増進計画・スポーツ推進計画に基づき、体操のボランティアや普及員が主体的に行っている。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町民が気軽に参加できるように、町内の公民館等を会場に実施及び普及活動を行っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 平成24年度には、骨太体操を延べ約7,000人が、こゆるぎ体操を延べ約6,000人が体験している。
	・コストに対して効率的か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他 体操ボランティアや普及員（町民）の協力を得て、低いコストで町民に広く普及しているため効率的だと思われる。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 骨太体操ボランティアの会の活動が一部自主運営が出来ているので、町委託分と会の独自活動分を分けて委託している。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 健康増進計画の「みんなでつくろうみんなの健康」を推進しており、参加者数から鑑みると成果が出始めている。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	町のオリジナル体操のボランティアや普及員の養成を継続的に行い、町民への周知の拡大を図る。
② 平成26年度に着手する事項	町のオリジナル体操のボランティアや普及員と一緒に各種イベントに参加し、周知を行う。
③ その他（課題、調整事項等）	

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

普及活動の担い手となるボランティアの養成を継続的に行っていく。
